

視察・研修報告書

令和5年8月2日

寒川町議会議員

様

会派名又は議員名

フォーラム寒川

柳田

(柳下雅子)

次のとおり、会派(議員)視察・研修に参加したので報告します。

年 月 日	2023年8月1日
視察先・内容	日本税制改革協議会 自治体財政研究会 in 築地 「子供にツケをまわさない」
行 程	寒川駅 ^{JR} - 新橋 ^{東横線} - 築地駅
参 加 者	柳下雅子
視察・研修の目的	地方自治法が制定して今年で77年、財政法第4条「国の歳出は公債又は借入金以外の歳入を以て、その財源としなければならない。」地方財政法第5条「地方公共団体の歳出は、地方債以外の歳入をもつてその財源としなければならない」といわれているが、実際はどうか? 健全な財政運営の提言や実践例について学ぶ。
視察・研修事項の概要及び所感	*資料・写真等も添付 まず「課税の根拠」と「会計の機能」について4000年前の禹の時世の会計の始まりを説き、単なる数字の羅列でも財務諸表を作成することでもなく、人の能力を適切に評価して、適材適所を実現するために行われたこと。政府のコストが税収以上で不足に対する備えが必要ならば公債を発行するか、その負担は子供にツケをまわすことになる。納税者の承諾により課税する。この民主主義の基本的考えを反ちにする、あるべき公会計の原則 ①報告範囲決定 ②帰属主体と受別 ③有用性 ④保守主義を公会計原則としている。この基準により代表者は会計報告を作成し、主権者は会計報告を利用すること。財政運営能力に大きな差を生み、それはいか? 大事に視ておられると思われ、内容の濃い研修会でした。

視察・研修届出書

令和5年7月11日

寒川町議会議長

様

会派名又は議員名

フォーラム寒川
柳田遊
(柳下雅子)

次のとおり、会派(議員)視察・研修を計画しましたので届け出ます。

年 月 日	2023年8月11日
視察先・内容	自治体議員政策情報センター 虹とみどり 第15回全国政策研修集会2023 in 東京 自治で創る命の安全保障
行 程	寒川駅 JR 厚木 小田原 参宮橋 @199 @513 @712×2=1424円 □立寄りバス記念青少年総合センター
参 加 者	柳下雅子
視察・研修の目的	一番身近な基礎自治体が市民の命に責任を持つ 自治体職員としてまちづくりで最も大切なことは 住民の命と財産を守ることは自明のこととわかって いるのか 果してどこまでか可及であるのか 問われる。地域のことばは地域でつくられる自治の力さ いかに伝えるのかでできるのかを研修より学ぶ。

第15回

全国政策研究集会

2023
IN 東京

8/18 金曜日 8/19 土曜日

参加申込み
締切り
7月末
オンラインは
当日まで

国立オリンピック記念青少年総合センター

神宮外苑

自治で創る命の安全保障

基調講演

「自治体からの平和の提言」

廣瀬克哉さん（法政大学総長）

シンポジウム

「市民の命に責任を持つ 一番身近な政府から」

保坂展人さん（世田谷区長）

岸本聡子さん（杉並区長）

平尾道雄さん（米原市長）

分科会

1 地方議会を討論の広場に ～北海道栗山町議会の実践に学ぶ～

中尾修さん（元北海道栗山町議会事務局長）

福岡浩彦さん（中央学院大学教授、元我孫子市長）

分科会

2 コロナ禍と物価高騰での困窮のリアルと生活保障

雨宮処凛さん（作家、反貧困ネットワーク世話人）

分科会

3 気候危機対策待ったなし！自治体からの取組みこそが重要

前 真之さん（東京大学大学院工学系研究科建築学専攻 准教授）

稲田素子さん（脱炭素かわさき市民会議実行委員会、NPO法人かわさき市民アカデミー理事）

分科会

4 すすめよう！子育て支援 必要なの？少子化対策

青木八重子さん（NPO法人 パートナリシップながれやま 代表）

主催/全国政策研究集会2023in東京実行委員会
協力/自治体議員政策情報センター虹とみどり 平和・立憲・人権をつなぐ全国自治体議員会議
グリーンユースキャンぺーン関西 全国フェミニスト議員連盟

自治で創る命の安全保障

8/18 金曜日 受付 12:30~

挨拶

12:50~

上原公子さん (自治体議員政策情報センター長、元国立市長)



上原公子

基調講演

自治体からの平和の提言

13:00~14:20

廣瀬克哉さん (法政大学総長)

議会改革の研究者として著名な廣瀬克哉さんですが、実は法政大学の平和・軍事研究の講座が研究人生の出発点でした。その時点で『官僚と軍人』を執筆された時の「専門家でないとわからないことばかりだが、専門家に任せざるわけにもいかない」との言葉はその後の廣瀬さんの研究姿勢にもつながります。今回、危機を迎える平和をめぐる状況に自治体でできること、今一度地方分権をすすめるためのヒントをいただきます。



廣瀬克哉

シンポジウム

市民の命に責任を持つ 一番身近な政府から

14:40~16:10

パネリスト 保坂展人さん (世田谷区長)

岸本聡子さん (杉並区長)

平尾道雄さん (米原市長)

コメント 廣瀬克哉さん (法政大学総長)

今、市民の命はコロナ危機や気候危機そして戦争の危機の中で脅かされ続けています。市民の命は市民自治に基づく自治体の民主主義の強さの中で生かされます。市民の命に責任を持つ一番身近な政府である自治体は、医療や介護、災害救助分野で、人権・ジェンダー平等精神の分野で、再エネ・有機農業を媒介に循環型経済の分野で、その基盤を拡大することができます。自治体のリーダーが「自治で創る命の安全保障」について徹底討論します。



岸本聡子



保坂展人



平尾道雄

1

分科会

16:30~18:30

地方議会を討論の広場に ~北海道栗山町議会の実践に学ぶ~

報告 中尾修さん (元北海道栗山町議会事務局長)

コーディネーター 福嶋浩彦 (中央学院大学教授、元我孫子市長)

今、多くの地方議会は、議員間討議をほとんど行っていません。しかし、議会を「討論の広場」と位置づけ、議員間や住民との自由闊達な討議を行い、首長の提案した議案に対する修正も積極的に行った議会があります。全国初の議会基本条例で知られる北海道栗山町議会の実践を学び直し、本来の議会へ一歩近づくための手がかりを探ります。



中尾修



福嶋浩彦

2

分科会

16:30~18:30

コロナ禍と物価高騰での困窮のリアルと生活保障

雨宮処凛さん (作家、反貧困ネットワーク世話人)

困窮の状況がより深刻になっています。コロナにしても物価高騰にしても、一番に影響を被るのは元から不安定な経済状況にあった人たちであることに疑いの余地がありません。長年、困窮者支援の現場に携わってきた雨宮処凛さん対談形式で貧困のリアルと生活保障の在り方を考えます。



雨宮処凛

交流会

19:30~

交流会

※新型コロナの感染状況などにより開催が中止になる場合があります。

政 務 活 動 記 録 簿

会派(議員) 柳下雅子

経理責任者

柳田 遊

支 出 科 目	研究研修費 ・ 調査費
年 月 日	2023年8月18日
視察先・内容	第15回 全国政策研集会 2023 in 東京 自治体議員政策情報セミナー 虹とみどり 「自治で創る命の安全保障」
参 加 者	柳下雅子
政務活動の結果	※別紙 報告書のとおり

上記活動に要した経費

	領 収 証 の 有 無		金 額	備 考
資 料 購 入 費	有	無	円	
出席者負担金・会費	(有)	無	3,000 円	
そ の 他 (入館料など)	有	無	円	
相手先手土産代	有	無	円	
旅 費 ・ 交 通 費	有	(無)	1,424 円	※内訳(経路と運賃) は別紙行程表のとおり
自動車借上料(タクシー代)	有	無	円	
宿 泊 費	有	無	円	
総 合 計	4,424			円

全国政策研究集会 2023 in 東京
領 収 証

石川弘子

様

3,000 円

但し 政策研究集会参加費として

2023 年 8 月 18 日

全国政策研究集会 2023 in 東京 実行委員会

〒700-0971 岡山市北区野田 5-8-11 かつらぎ野田ビル 2F

TEL 086-244-7723 FAX 086-244-7724

視察・研修報告書

令和5年8月19日

寒川町議会議長

様

会派名又は議員名

フォーラム寒川
柳田遊

(柳下雅子)

次のとおり、会派(議員)視察・研修に参加したので報告します。

年 月 日	2023年8月18日
視察先・内容	自治体議員政策情報セミナー 中工とみどり 第15回全国政策研修集会 2023 in 東京 自治で創る命の安全保障
行 程	寒川駅 ^{JR} - 厚木 ^{小田急} - 参宮橋駅 ① 12月 21424
参 加 者	柳下雅子
視察・研修の目的	地球規模の危機にも市民が主体となり、 地域から変えていく運動体として議会、議員活動があり、 つまり政治活動がある。そのため知識と実践を学ぶ。 ※ 寒川町も危機に自治体として変える向、ているか
視察・研修事項の 概要及び所感	* 資料・写真等も添付 新たに地域主権主義(ユニバーリスム)を掲げて本並区長に 当選した岸本聡子さんの講義は納得のいくものでした。よく地域の ことは地域でとらわれるが、市民^{みん}による市民のための政治と いかに市民の力で実現するのか。そのための知識と意識を、 一歩を踏み出そうというメッセージに共感と覚える。 その先に希望があることを信じてかんばろうと思えた。

1日目 8月18日 (金)

市民の命に責任を持つ

一番身近な政府から